



小樽運河を散策するみなさん

元氣アツプ町民空の旅 北海道道南の旅へ 250人が参加

6月5日から7日までの2泊3日で「元氣アツプ町民空の旅」が実施されました。町民号も今年で5回目を迎えましたが、今回は250人の参加のもと、函館の夜景と初夏の道南路という「北海道道南の旅」を行いました。

民謡と歌と踊りで盛り上がった大演会

参加者一行は、6月5日午
前4時役場に集合し、2班に
わかれ一路北海道へと向かい
ました。1班は予定どおり
千歳空港に到着しましたが、
2班は霧が濃くなったため、
航空機が千歳空港の上空を
40分程度旋回し、やっとの
思いで着陸することができ
ました。参加者のみなさんの
安堵した表情が印象的でした。
1日目は、白老(しろおろ)ボロトコタ
ン(アイヌ民族村)・長万部
を見学し、漁火の見える湯の
川温泉に宿泊しました。
夜は、民謡と踊りのアトラ
クションを見ながら夕食をと
った後に函館の夜景見学に出
発しました。「10万ドルの夜景」
は、とてもきれいでした。
2日目は、宿を午前8時に
出発し、トラピスチヌ修道院・
大沼公園・昭和新山等を見学
し、定山溪温泉ホテルに到着
しました。
夜は、旅行中に誕生日を迎え
られた村越正道さんと林誠一さ
ん(ともに小川台)へ花束の贈呈
が、夫婦で参加された16組の方
へは記念品の贈呈が行われたほ
か、町長・正副議長・伊藤美江さ
ん(尾垂六区)・三谷匡人君(関)
による鏡開きなどのセレモニー
が行われ、その後に大演会が始

まりました。大演会は、歌謡
ショーや参加者のみなさんの
有志による踊りや歌で盛りあ
がり、大盛会のうちに幕を閉
じました。

3日目は、朝里峠を越え小
樽に到着。小樽では硝子細工
の見学と小樽運河を散策しま
した。午後は、ニッカウイス
キー工場を見学。さらに、車
窓から札幌市内見学(時計台・
旧北海道庁等)を行い、地元
光町へ帰ってきました。

とてもうれしかった

今回の町民号「元氣アツプ
町民空の旅」に参加して感じ
たことは、3日間ともハード
な日程にもかかわらず、参加
者のみなさんは終始なごやか
な雰囲気、会話の絶えるこ
とがありませんでした。

そして、旅の終りには「と
ても楽しかった。」「良い思
い出ができた。」「来年も是非
計画していただきたい。」「
という言葉が随所にきかれま
した。

私は、役場の職員の一員とし
てとてもうれしかったです。

(広報担当 H・M)